

株式会社24時間通信

〒003-0826 札幌市白石区菊水元町6条3丁目6-46
TEL 011-871-2455 FAX 011-871-2444

11年
3月号

話題は『3月3日』
についてです



30秒で読めて、チョット
情報通になります

3月の歳時記「3月3日」

3月3日は誰でも知っている雛祭りです。それ以外にも雛祭りの雛壇に金魚を飾る風習が江戸時代後期にあったということで「金魚の日」でもあります。

3月3日は「33(みみ)」と読めます。また「3」が耳の形に似ています。加えて、電話を発明したアレクサンダー・グラハム・ベルの誕生日が3月3日。ベルは生涯を通じて聴力に障害のある人の教育に尽力しました。ということで日本耳鼻咽喉科学会が1956年に「耳の日」と制定しました。

まだあります。ラジオは耳で聴くということで「民放ラジオの日」。日本民間放送連盟ラジオ委員会が2008年に制定しました。

こじつけかなと思うのが「結納の日」。結婚式の「三三九度」から全国結納品組合連合会が制定しました。「女の子の健やかな成長を祝う雛祭りは平和の象徴である」からと1984(昭和59)年の国際ペンクラブ東京大会で日本ペンクラブが「平和の日」と発案し制定されました。

最後に日本三大協会が「三の日」と制定しています。日本三大協会は「三種の神器」「日本三景」等、日本で古来より三つで括る習わしがあるのはなぜかを研究している団体です。おもしろい研究をしていますね。

「三大」をいくつかピックアップしてみましょう。知っていますか？ まずやさしいところから……。 「日本三景」は、天橋立（京都府宮津市）、松島（宮城県松島湾）、安芸の宮島（広島県廿日市市）。では「世界三景」は？ 「世界三大夜景」ということでナポリ、函館、香港。

「世界三大大火」を調べたら明暦の大火、ローマ大火、ロンドン大火。最後に「江戸三大大火」は明暦の大火・明和の大火・文化の大火です。明暦の大火は日本と世界にランクアップしていました。

株式会社24時間通信

〒003-0826 札幌市白石区菊水元町6条3丁目6-46
TEL 011-871-2455 FAX 011-871-2444

11年
3月号

話題は『**血圧とは**』
についてです



30秒で読めて、ちょっと
情報通になります

3月の健康情報「**血圧とは**」

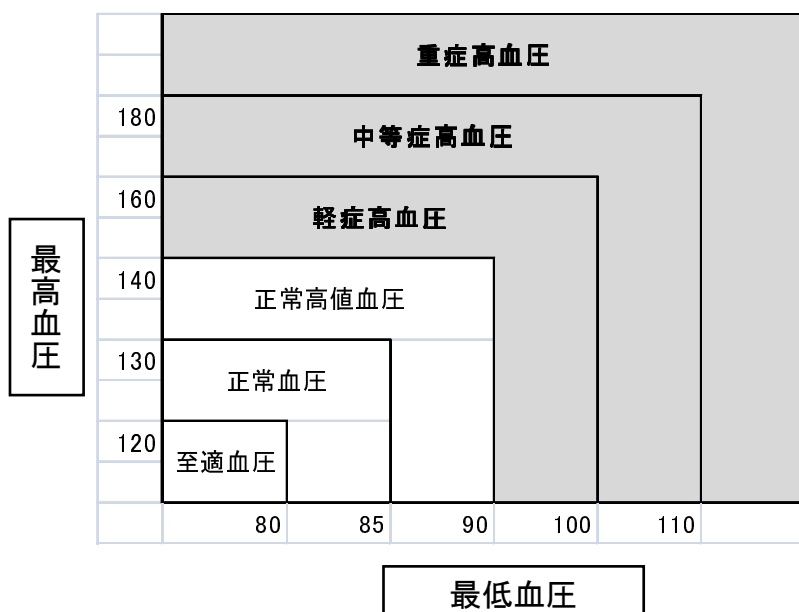
血圧とは何でしょうか？ 心臓は収縮、拡張して血液を体中に送り出します。いわば心臓は血液を送り出すポンプだといえます。そのポンプである心臓は縮んで血液を送り出します。次に、心臓は広がって血液を吸収します。この血液を送り出したり、吸収したりするときに血管の壁にかかる圧力を血圧といいます。

血圧を測ると最高血圧と最低血圧の値が表示されます。最高血圧(収縮期血圧ともいいます)とは心臓が縮んで血液を送り出すときの血管の壁にかかる圧力数のことです。最低血圧(拡張期血圧ともいいます)とは心臓が広がって血液を吸収するときに血管の壁にかかる圧力数のことです。

血圧は変化しています。歩いたり、食事したり、運動すれば血液を送り出したり、吸収したりする運動が増えますから血圧はあがります。日常生活の行動によって血圧は変化します。また、朝、目覚め、会社に通勤し、事務所で働き、マイ・ホームでゆったりし、夜に寝る一日の流れでも血圧が変化します。

このように血圧はたえず変化しています。この血圧変化は、健康であるかいなかを判断できるひとつの目安になります。それがよく見かける血圧の診断基準表です。高血圧になると狭心症、心筋梗塞、脳出血、脳梗塞、腎臓病になりやすくなります。

そのサインをキャッチし対処するためにも診断表を知っておきましょう。



日本高血圧学会 高血圧治療ガイドラインより

株式会社24時間通信

〒003-0826 札幌市白石区菊水元町6条3丁目6-46
TEL 011-871-2455 FAX 011-871-2444

11年
3月号

話題は『盗難届』
についてです



30秒で読めて、チョット
情報通になります

3月の注意喚起「盗難届」

私の知っているフリーライターの方が取材で地方出張しました。留守の間に、事務所兼自宅が空巣に侵入されてしまいました。

こんな場合にどう対処したら良いか聞かれました。

1. 侵入原因を突き止めること。

侵入原因を突き止めましょう。この方の場合にはドアノブが壊されていました。大家さんに侵入原因を説明して、後日、ドアノブと鍵を交換しました。侵入原因をきちんと突き止めて防犯対策をしないとまた空巣に狙われます。

2. 盗まれたものが何かを確認すること。

次に何が無くなっているかを確認します。ゆっくりと落ち着いて盗まれたものを確認しましょう。出かける前と位置が違っているモノを見つけましょう。侵入者は、例えば、カバン、収納用具などを動かしています。

特に、キャッシュカード、クレジットカード、健康保険証、印鑑、印鑑証明カード、パスポートなどが盗まれていないかを確認します。

3. 警察に盗難届を出すこと。

盗まれモノがわかったら警察に盗難届を出します。近くの交番に行って盗難届の証明書を発行してもらいたいところですが……。

例えば盗難を補償する保険に加入していて保険金請求手続きの際、保険会社から盗難届の証明書の提出を求められる場合があります。でも、警察では、原則として盗難届の証明書は発行しません。そこで、必ず受理番号をメモします。どうしても証明書が必要な場合のためにも受理番号をメモしておきましょう。

盗難届はカードや保険証などを悪用してお金を借りられたりした場合に何月何日に盗まれた証明になりますので重要です。

その他に印鑑証明書や実印は悪用されないように法務局へ使用停止届をします。

株式会社24時間通信

〒003-0826 札幌市白石区菊水元町6条3丁目6-46
TEL 011-871-2455 FAX 011-871-2444

11年
3月号

話題は『誤飲事故』
についてです



30秒で読めて、チョット
情報通になります

3月のトピックス 「誤飲事故」

入浴剤誤飲で男児中毒＝飲食物似の商品に注意呼び掛け－消費者庁
消費者庁は14日、愛知県で男児（4）がペットボトル入りの入浴剤を飲料と間違えて飲み、一時意識不明となる事故が起きたと発表した。飲食物に似たせっけんなどの誤飲事故が相次いでおり、同庁は注意を呼び掛けている。

同庁によると、男児は3日、自宅の居間にあった入浴剤を数口飲んだ後、意識を失い病院に搬送された。胃洗浄を受け意識を回復したが、硫黄中毒で3日間入院した。入浴剤は大分県別府市の会社が製造。500ミリリットルの透明ペットボトルに入っておりお茶に似た褐色の液体だったため男児が間違えた可能性が高いという。

（2011/01/14）時事ドットコム

消費者庁が子供を事故から守る！プロジェクトを立ち上げました。

平成22年9月から消費者庁が子どもの事故予防に関する情報をホームページからメールで情報提供しています。例えば「たばこを誤飲したときは、水や牛乳を飲ませないで！」と以下の発信をしていました。順次、発信しています。

子どもが誤って飲み込んでしまう物としては、たばこをはじめ、薬、ビー玉、おはじきなどがあります。特にたばこの誤飲が目立ちます。たばこを子どもの手の届くところに置かないようにしましょう。

たばこを誤って飲んでしまった場合に、水や牛乳を飲ませると、かえってニコチンが吸収されやすくなるので、やめましょう。飲み込んだのが少量でも、「顔が青白い」「よだれ」「冷や汗」「元気がなくなる」といった症状が出る場合があります。

その場合、すぐに医療機関へ。

詳しくは<http://www.caa.go.jp/kodomo/>（子供を事故から守る！プロジェクトへ）